

活動服（アンダーウェア）対照表

[新]

[前回]

<p>10 防火服等の下に着用するアンダーウェア（肌着）を選ぶ際の留意点について</p> <p>ISO 21942 において、消防活動に従事する消防隊員が着用するアンダーウェアについては、規格の対象としていない。</p> <p>本ガイドラインにおいても、アンダーウェアに性能基準を設けることは困難であることから、本ガイドラインの対象となる消防隊員が着用するアンダーウェアについては、性能基準を設けない。</p> <p>しかし、活動服と同様に熱及び火炎により熔融しやすい繊維原料を多く含むアンダーウェアを着用した際は、ISO 11999-3:2015等の熱防護性の高い防火服等を着用しても、高温下にさらされたアンダーウェアが熔融・滴下し、防護性の低下に加え着用する消防隊員の火傷リスクを高める可能性があることに留意すること。</p>	<p>10 防火服等の下に着用するアンダーウェア（肌着）を選ぶ際の留意点について</p> <p>ISO 21942 において、消防活動に従事する消防隊員が着用するアンダーウェアについては、規格の対象としていない。</p> <p>本ガイドラインにおいても、アンダーウェアに性能基準を設けることは困難であることから、本ガイドラインの対象となる消防隊員が着用するアンダーウェアについては、性能基準を設けない。</p> <p>しかし、アセテート、ナイロン、ポリエステルなどの熱により熔融しやすい繊維原料を多く含むアンダーウェアを着用した際は、ISO 11999:2015等の熱防護性の高い防火服等を着用しても、高温下にさらされたアンダーウェアが熔融・滴下し、防護性の低下に加え着用する消防隊員の火傷リスクを高める可能性があることに留意すること。</p>
---	--